

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成23年6月30日(2011.6.30)

【公表番号】特表2009-538755(P2009-538755A)

【公表日】平成21年11月12日(2009.11.12)

【年通号数】公開・登録公報2009-045

【出願番号】特願2009-513173(P2009-513173)

【国際特許分類】

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

C 0 9 D 11/00 (2006.01)

B 4 1 F 9/00 (2006.01)

B 4 1 F 9/01 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Z

C 0 9 D 11/00

B 4 1 F 9/00 D

B 4 1 F 9/01

【手続補正書】

【提出日】平成22年5月11日(2010.5.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

非マーキングインク及びマーキング顔料インクを使用する印刷装置であって、
実質的に同等の寸法を有する一連のセルを表面にわたって位置決めされる印刷部材と、
該印刷部材の特定のセルを顔料インクで充填するインキングユニットと、

非マーキング液体インクの液滴を所望のネガティブ潜像パターンにおいて前記印刷部材
の前記セルへと選択的に放出するインクジェットデバイスと、

前記印刷部材と動作可能に関連付けられるレシーバと、

前記顔料インクを分別し、分別された前記顔料インクを前記レシーバ部材に対して転写
する転写機構と、

を有する印刷装置。

【請求項2】

前記転写機構は、前記顔料インクの分別を促進するよう電気バイアスデバイスを有する

、
請求項1記載の印刷装置。

【請求項3】

前記印刷部材は、前記セルを有するローラーであり、該セルは、密接につめられた構造
において該ローラーの円周表面全体に実質的にわたって位置決めされる、

請求項1記載の印刷装置。

【請求項4】

構造は、六角形、菱形、矩形、及び橢円形を有する構造の群から選択される、

請求項3記載の印刷装置。

【請求項5】

請求項1記載の印刷装置において使用される顔料インクであって、

帶電粒子を有する、
顔料インク。